

# Mahā Vairocana

- |      |                     |       |                    |
|------|---------------------|-------|--------------------|
| P2   | トピックス               | P6    | 高野山大学<br>歴代総理・学長物語 |
| P3,4 | 大学通信                | P7-11 | 同窓会だより             |
| P5   | 日録・寄付金御礼・<br>海外との交流 | P12   | お知らせ・入試情報          |



## 講師派遣制度をご利用ください

各機関(本山・宗団・同窓会・宗務支所・高野山真言宗寺院)さまへの、本学教員の講師派遣は大学公務として取り扱っております。

### 【講師派遣お申込み手順】

1. 高野山大学公式ホームページの[大学案内]「講師派遣」から、「講師派遣依頼フォーム」より、必要事項(ご希望の講師名、日時、場所、講演テーマ等)を記載の上お申し込みください。
2. 講師との調整がとれ次第、依頼主さまへ折り返しご連絡いたします。  
※「講師派遣依頼書」を提出していただく場合もあります。

### 【注意事項】

1. 講演料(手取り額)  
60分 ¥20,000  
90分 ¥30,000  
※講演料のみを直接講師に手渡ししてください。
2. 交通費・宿泊費は、本学にて負担します(「高野山大学旅費規程」による)
3. 講演が複数日あるいは長時間にわたる場合の条件は、講師と直接調整してください。
4. 大学を経由せずに、直接講師に依頼する場合は、この申し合わせの対象外とします。  
※講師派遣依頼のお申込みは、HP掲載の様式をお使いください。

<http://www.koyasan-u.ac.jp/info/dispatch/>



こちらのQRコードからもアクセスできます。>>

## 寄付金のお願い

高野山大学では、同窓生をはじめ、皆様からの寄付金を募集しております。これは、現在取り組んでいる、高野山霊宝館との連携や学習・就職支援室の運営などをはじめ、大学での教育・研究活動の充実と質の向上を目的とした寄付金の募集でございます。

- 頂戴いたしました寄付金は
- 大学との設備・備品費などの諸経費
  - 地域との連携事業の経費
  - 学習・就職支援室の活動費
- などに用いさせていただきます。

高野山大学では、学生や社会に選ばれる大学を目指し、「魅力ある大学づくり」をキーワードにこれからも様々な教育改革に取り組んでまいります。皆様におかれましても、高野山大学への引き続きのご支援をこそよりお願い申し上げます。

この趣旨に賛同していただける方は、お手数をおかけいたしますが、高野山大学総務課(電話0736-56-2921、FAX0736-56-2746)までご連絡ください。

ご連絡をいただきました方には、大学から、  
○寄付申込書 ○寄付金用振替用紙 ○返信用封筒  
をお送りさせていただきます。なお寄付金は、一口2,000円以上とさせていただきます。  
皆様のご支援とご協力を、重ねてお願い申し上げます。

### 【ご注意】

今回の学報に同封しております振替用紙は、同窓会費の振替にのみご利用下さい。



**高野山大学**  
Koyasan University

〒648-0280  
和歌山県伊都郡高野町高野山385  
TEL: 0736-56-2921 FAX: 0736-56-2746

高野山大学文学部  
人間学科心理ケアコース/密教学科  
社会人3年次編入

## なんばで学ぶ。 心理ケアと真言密教

難波サテライト教室  
〒556-0011 大阪市浪速区難波中1-10-4  
南海野村ビル7階 TEL: 06-4301-7843

—— 特徴 ——

人間学科心理ケアコース (社会人3年次編入)	密教学科 (社会人3年次編入)
●生と死、ケアとはなにかを学ぶ	●密教・仏教の世界を学ぶ
●他業界の仲間たちと学ぶ	●自身の死生観を問い直す
●生活スタイルに合わせた講義 (昼間と夜間に開講)	●瞑想などを 僧侶からの講義で学ぶ
●取得可能資格 ・認定心理士 ・スピリチュアルケア師	●自分のペースで学べる
●南海なんば駅徒歩3分	
●返還不要の給付型奨学金制度	
●長期履修制度あり	

## 2020年度 入学試験日程(大学・別科)

※合格発表は本人宛郵送と本学にて掲示(10:00~15:00)。

試験種別	出願期間	試験日・試験地	合格発表	手続期間	試験科目
一般選抜入試(前期)	2020年 1/7(火)~1/24(金) 消印有効	2/3(月) 本学・東京・大阪 (難波サテライト)	2/7(金)	2/7(金)~2/24(月)	国語総合(50分100点) 小論文/コミュ英語(50分100点)
社会人入学試験		2/3(月) 本学	2/7(金)	2/7(金)~2/24(月)	小論文(50分100点)/面接
留学生入学試験Ⅱ期/ 留学生編入学試験Ⅱ期	2020年 1/7(火)~1/24(金) 消印有効	2/10(月) 本学	2/14(金)	2/14(金)~3/6(金)	日本語/面接
3年編入学試験(後期)/ 社会人編入学試験(後期)		3/17(火) 密教学科難波社会人編入/ 人間学科心理ケアコースは 難波サテライトで受験	3/19(木)	3/19(木)~3/27(金) 窓口手続き可	小論文(50分100点)/面接
別科入試Ⅱ期	2020年 2/17(月)~3/13(金) 必着 窓口受付は3月13日(金)午後4時まで				試問票/面接
一般選抜入試(後期)					国語総合(50分100点) 小論文/コミュ英語(50分100点)

## 入学試験日程(大学院 通学制/通信制)

通学制	出願期間	試験日	合格発表	手続期間	試験科目
大学院【後期入試】 修士博士前期課程コース・ 修士社会人コース・修士僧侶コース・ 大学院博士後期課程	2020年 2/3(月)~2/21(金) 消印有効	2/29(土)	3/5(木)	3/5(木)~3/19(木)	修士/密教・仏教・語学(英語)、面接 修士社会人/密教・仏教・面接 修士僧侶/密教・仏教・面接 博士/語学(英語)、専門科目、面接
大学院密教専攻通信教育課程【後期入試】	2020年 1/7(火)~1/24(金) 消印有効	2/5(水)	2/22(土)	2/26(水)	2/26(水)~3/13(金)
	出願期間	選考結果通知日		手続期間	
科目履修生春季募集	2020年 1/21(火)~2/21(金) 消印有効	3/6(金)までに本人へ通知		—	到着日から10日以内



高野山学園説明会・名越康文講演会

令和元年6月29日、高大連携の一環として、高野山学園として、「高野山大学」、「高野山高等学校」の合同説明会並びに、高野山大学客員教授名越康文先生をお招きして東京別院奥書院にて講演会を開催いたしました。



教育学科新設(2021年予定)にむけて

高野山大学は、現在の人間学科を教育学科に改組して、大阪千代田短期大学キャンパス(大阪府河内長野市)に設置する準備をしています。



夏期・秋期スクーリング

令和元年7月26日から8月1日まで、大学院通信教育課程の夏期スクーリングを行いました。



密教研究会学術大会

令和元年7月12日、13日の両日、高野山大学を会場に密教研究会の令和元年度学術大会が開かれました。

通信夏期研究発表会

令和元年8月5日に、通信夏期研究発表会が行われ、8名の通信生が日ごろの研究の成果を教授陣や通信生を前に発表しました。

名誉教授贈呈式

令和元年7月17日日本学第2会議室において、高野山大学名誉教授贈呈式が行われました。



夏期集団加行

令和元年度より、大学加行を真別処園通律寺道場、専修学院尼僧部道場へ委託することとなり、男子は8月4日から9月19日まで、女子は8月3日から9月21日まで、各道場において夏期集団加行を行いました。

学位記授与式

令和元年9月11日(水)午前11時から本学第一会議室において、第92回学位記授与式が挙行されました。

高野山大学オープンキャンパス2019 SECRET CAMPUS-目覚めよ、秘められし「己」の力~

令和元年7月28日、SECRET CAMPUSを昨年度に引き続き開催しました。今年は、「隠された己の力を見つけ出す」というテーマでさまざまなイベントを行いました。



曼荼羅祭2019 開催

令和元年11月2日、3日において、高野山大学文化祭「曼荼羅祭」が行われました。今年は、笑顔の縁をつなぐ~をテーマにさまざまな催しが行われました。



オープンキャンパス開催報告

令和元年7月28日(10月13日)難波サテライト教室にてオープンキャンパスを開催いたしました。

保護者懇談会

令和元年9月14日に保護者懇談会が開催され本年入学者の保護者を中心に11組の方が学長・副学長をはじめ教職員らと学生生活・学習計画などについて懇話しました。

文部科学省私立大学ブランドイグ事業

「高野山研究における古絵図資料の可能性とその活用」開催

令和元年10月6日、本学難波サテライト教室において、本学主催・高野七口再生保存会共催・南海電気鉄道株式会社後援で表記のテーマでシンポジウムを開きました。

会場は満員の70名の方々で聴講されました。会場は山陰加春夫本学名誉教授による「高野山の聖たち-高野山(心院谷の場合)-」と題する基調講演。

第三部が、山陰名誉教授・佐藤隆彦密教文化研究所所長・入谷和也高野七口再生保存会事務局・藤田実紀株式会社Stoys、櫻木潤本学講師(コーディネーター)の5名のパネリストによるパネルディスカッションが開催され、古絵図やモバイル機器を用いた歴史探査や観光の可能性など討議されました。

学友会地域貢献活動

高野山大学学友会は、令和元年10月15日、16日の2日間、高野山の地主明神である高野明神の大祭に参加しました。





交通整理、8月13日のろうそく祭りの会場設営の補助や来場者への案内など、高野山内の行事に裏方として活躍し地域に貢献しています。



学生ボランティア

高野山大学では、人間学科の学生を中心に、社会福祉法人光生会とともに高野山内のトイレ清掃を行っています。また、子ども園の活動補助、高齢者の配食サービスなど様々な現場でボランティア活動を行っています。

女人道を歩く



令和元年10月20日(日)、宗教教育課職員引率の元、学生5名、教職員4名が女人道巡りを行いました。台風19号の影響で「週間延期」しての実施となりましたが、当日は曇りながら最後まで歩くことができました。

通信学習支援会

令和元年10月20日、東京別院表書院にて通信教育課程学習支援会が開催され19名が参加しました。北海道から東海、中部まで広く地方の方々も参加をいただきました。

連続講座



令和元年10月21日(月)10月29日(火)の期間中に、東京港区高輪の高野山東京別院において連続講座を開講し、延べ155人が受講しました。

伝法灌頂

本山主催の伝法灌頂が令和元年度10月30日から11月1日、高野山真贋院道場において開催されました。四度加行を成満した本学学生は11月1日の三会に入壇し、阿闍梨位を得ました。

高野山学園教職員並先輩物故者追悼法会

令和元年11月21日、松下講堂黎明館において、高野山学園教職員並先輩物故者の追福菩提法会を厳修しました。本学教職員と先輩物故者の追福菩提並びに学内安穩興隆密教を祈念致しました。



「高等教育の修学支援新度」の対象機関に選定されました

文部科学省では、しっかりと進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校に進学できるチャンスを提供できるよう、令和2年4月から高等教育の修学支援新制度を実施します。

寄付金御礼

\*順不同 敬称略

- 令和元年度 令和元年度5月〜令和元年度10月末日
鐘ヶ江 尊明様 十万円
市川 善博様 三万円
永田 貴久(メデイポリス国際陽性子治療センター)様 五十二万円
龍徳寺 郷司 隆澄・真澄・裕澄様 六千円
亀山 大路様 一万円
山本 密雄様 二万円
近藤 本淳様 一万円
渡辺 喜彦様 一万円
龍徳寺 郷司 隆澄様 五万円
藤田様 三百万円
古賀 和男様 三百万円

厚く御礼申し上げます。

令和元年度 宗教行事

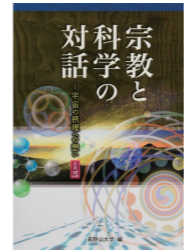
- 夏期集団加行
男子 令和元年8月4日〜9月19日
女子 令和元年8月3日〜9月21日
伝法灌頂
令和元年10月30日〜11月1日
報恩日
令和元年10月21日
令和元年12月21日
報恩日・高野山大学教職員先輩物故者追悼法会
令和元年11月21日
春期集団加行
令和元年2月下旬〜3月上旬

第十四回高野山大学フジキン小川修平記念講座講演会『宇宙の摂理への想い』開催

当日は、30名を超える方々に「来場いただきました。乾龍仁学長、小川洋史フジキン代表取締役副会長挨拶のあとご来賓のお言葉は松長有慶高野山真言宗元管長からいただきました。お一人の講師に皆聞き入っていました。」



高野山大学フジキン小川修平記念講座講演会講演録のご案内



高野山大学フジキン小川修平記念講座講演会の講演集、その三が完成しました。2014年にノーベル物理学賞を受賞いたしました、カリフォルニア大学工科大学教授中村修二先生の二講演をはじめとした全9講演が収録されており、大変読み応えのある内容となっております。ぜひお手にとってご覧ください。

海外との交流

和歌山県とブルネイ・ダルサラーム国は、毎年相互の青少年交流を行っています。令和元年12月13日、ブルネイより大学生の方々が高野山大学を訪れました。大学生の方々は、ブルネイ国の特徴や文化、経済などを英語でスピーチされました。ブルネイ国の学生は英語を小学生の時から学んでいるなど聞いた高野山大学の学生は大きな刺激を受けていました。



メディア掲載情報

- 7月9日
各メディアプレスリリース掲載
昨年度大反響。秘密のオープンキャンパスを今年も開催！
8月10日 日経新聞
キャンパス新景〜高野山大学
9月2日 日経MJ
関西のオープンキャンパスやっぱ変やねん？
8月29日発売
「小さな会社だからこそDMは最強のツール」中村ブライヴ WAVE出版
少子化による大学の生き残り戦略とは

日録 令和元年7月〜12月

Calendar table with columns for months (7, 8, 9, 10, 11, 12) and dates, listing various university events and activities.



第3回  
第3代総理  
密門宥範師



高野山大学総合学術機構（図書館・密教文化研究所 課長 密教文化研究所受託研究員 木下 浩良

密門宥範師は大和国十市郡田原本町（現在の奈良県磯城郡田原本町）の出身で、島谷徳治郎の子として天保14年（1843）五月25日に出生。幼名を鶴松と称した。嘉永六年（1853）11歳で大和国久米寺（奈良県橿原市）に入り、翌年葛城山（一言寺）（奈良県御所市）言主神社の神宮寺で剃髪。高野山に登ったのは、安政7年（1860）18歳の時であった。以来、真言宗の野沢諸流の奥義を極め、明治4年（1871）29歳で高野山全光院住職、同6年（1873）高野山光台院へ転住。同11年（1878）高野山大学林教師。同34年（1901）無量寿院の門主となり、高野山大学副総理となる。同35年（1902）第402世寺務検校法印に昇進。同38年（1905）高野山派管長となり、本学の第3代総理に就任する。同43年（1910）真言宗各宗派寺院公選により、真言宗長者。大正4年（1915）には真言宗各宗派連合総裁に就任した。

宥範師は、現在の大師教会・霊宝館の建設、奥之院燈籠堂の増築をはじめ、明治維新の際に上地された高野山の山林三〇〇町歩の保管を政府より得て、宗内の経済的基盤を作るなど、数々の業績を挙げた高僧であった。大正天皇即位に際して、真言宗連合各派は太元帥御修法を嘉例により厳修したが、その際の大阿闍梨を勤めたのが宥範師であった。大正9年（1920）1月12日、流行性感冒（スペイン風邪）により遷化される。76歳であった。

宥範師が本学の総理であった期間は、明治38年（1905）6月6日から遷化される大正9年（1920）1月12日までであった。明治38年（1905）年当時の本学は、「真言宗各宗派連合大学林」と称していた。真言宗古義の各派が経営する大学で、古義派内では唯一の大学であった。この当時、現在の種智院大学の前身である京都東寺の古義大学林は本学と合併していた。明治40年（1907）第3回真言宗各宗派連合会儀で、宗内の大学は高野山と京都の二大学制となる。これが、

真言宗連合高野山大学と真言宗連合京都大学である。明治42年（1909）高野山大学は専門学校令の認定校となり、学生は徴兵を猶予される。この頃、本学の新校舎が落成して教授陣も含めて充実する。

ところが、大正2年（1913）第5回連合会儀で、同3年（1914）3月を限り本学は京都大学へ合併して廃校と議決されてしまった。俄然、本学学生は「学山高野に大学なかるべからず」のスローガンを打ち立て、「高野山時報」の前身である『高野学報』を刊行し、本学存続の声を全国へ発信したのであった。この時、宥範師は高野山派管長兼真言宗長者であった。表では長者としての顔を見せ、当時京都にあった連合宗務所では大学の合併問題について何らコメントすることもなかったが、高野山へ帰山すると、「高野山大学林の京都移譲は大反対だ。明治20年頃より創立せし歳史ある大学林を無くしては、学山を誇る高野山の不名誉だ。心中不賛成だわい」と真意を表し、学生と共に本学の存続を明示されたのであった。

宥範師は柔和な学僧であったとされる。学生と苦楽を共にされた高僧であった。本学初めての運動会が総理就任後に開催された時、宥範師は批判を尻目に学生と一緒に競技を楽しむなどとされている。また、高野山は開創以来、女人禁制をはじめとする様々なタブーがあったが、そのタブーの全てを全解したのも宥範師であった。明治39年（1906）6月15日、弘法大師開宗二千年記念法要が修された日、金剛峯寺座主密門宥範大僧正はそれまでの禁忌を全廃して女人居住を許す山令を下したのであった。

本学の存続は異例の臨時連合議会議開催の結果、従来通り大学は高野山と京都の二大学として継続することになった。連合宗務所も、京都から高野山へ移転して設置されることになった。ただ、宥範師が遷化されるころまで、高野山・京都両大学の合併問題は連合議会議の議案に上がらないことはなかったのであった。

四三の会

高野山大学の同窓会が令和元年6月5日（水）〜6日（木）と、淡路島ホテルニューアワジで開催されました。この会の名称は昭和43年の入学者を以て『四三の会』と称し、本年の参加者は21名、今回で10回目を数えます。今年には新しい元号令和元年記念の年に当たり、又会員古希を迎える節目の年でもあります。同級生の中にも既に15名の方が他界されました。懇親会では物故者を偲び黙祷から始まり、入学から51年目を思い出し、お互いに若かりし頃の思い出を語り合い懇親の輪が広がりました。

翌日は50年の歴史を誇る淡路人形浄瑠璃を鑑賞、その後成福丸に乗船、現在世界遺産に申請中の世界一大きな渦潮を体験、自然の雄大さに感服、今回同窓会が充実した時間となりました。その後お互いの健康を誓い合い、来年の開催地である長野県での再会を楽しみに三々五々帰路に就きました。（幹事 谷川善信・岡崎正信 記）



四三の会

二三の会



二三の会

高野山大学新制第二三回卒業生を中心とする「二三の会」では、今年度同窓会を去る6月11日（火）〜12日（水）の両日に亘り、神戸市の有馬温泉馬場グランドホテルにおいて開催しました。当日は、杉井永明師の司会で開会、

長原敬峰幹事の歓迎挨拶に続いて山口耕業報恩院前官経頭で物故者学友の追福菩提を祈り般若心経を唱和、上西孝道師の首頭で学生時代の青春を呼び戻し、校歌と追遠歌を斉唱。山本宣昭師の発声で乾杯して懇親会に移り、懐古談に花を咲かせました。

翌12日は、摩耶山天上寺を訪問、伊藤浄厳貫主の懇親なる案内をいただいた後、茶菓の接待をうけ、摩耶堂前にて記念写真を撮影後、西宮の甲山神呪寺を参拝後、芦屋の巨人軍定宿の竹園ホテルで昼食後、来年神戸での再会を楽しみに、大多賀実忍師の謝辞をもって解散しました。

高大同窓会の中で最大規模を誇っていた当会も、米寿卒寿を迎える年輪となり参加者も減少、今年期も三浦真厳師・高崎真雄師が涅槃に旅立ちました。

みろくの会

平成13年から始まった高大みろくの会（昭和36年卒業、順々に各県で担当連統で休みなく今年には岡山県が担当で、令和元年6月17日（月）〜18日（火）の一泊二日の日程で開催しました。

初日は岡山駅集合で始まり①あじさい寺（大瀬山西法院）で同窓物故者への廻向供養の読経おとめの後、抹茶席・手焼き煎餅等々をお接待。②備前焼伝統産業会館で備前焼を見学。③備前市の日本遺産・特別史跡の関谷学校（世界最古の庶民のための公立学校）を探究。④美作市湯郷温泉竹亭で一泊。

翌日は、備前長船の刀剣の里博物館へ、日本刀の聖地、名刀の里で伝統の日本刀（30数本）の説明を聴きながら鑑賞。併せて刀の歴史と実技を見学しました。

久しぶりの出会いの方々もおられ、近況や旧交を温めながら全日程を終え、来年は香川県の担当も決定され、再開を待ちます。



みろくの会

令和2年度同窓会総会のご案内

日時

令和2年6月5日（金）

『総会』午後3時〜  
『懇親会』午後5時〜（会費5千円）

場所

総本山 仁和寺 御室会館

京都市右京区御室大内33  
TEL 075-464-3664

令和2年6月5日（金）、高野山大学同窓会総会は本年度はところを変えて、御室仁和寺の御室会館にて開催いたします。

奮って総会にご参集いただき、闊達な議論とともに旧交を温め、在学生との交流を深めていただければと存じます。詳しい内容につきましては、追ってホームページでお知らせします。同窓会皆様のご参加をお願い申し上げます。

出席者人数を確認致したく存じますので、**5月8日（金）まで**にお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

—お申し込み先— 高野山大学同窓会 TEL:0736-56-2921(内線112)  
FAX:0736-56-2746 E-mail:dosokai@koyasan-u.ac.jp



会を楽しみながら岡山駅で解散しました。参加者(順不同・敬称略) 森本有昭、森本みづ子、高塩光淳、山田性宏、水野憲俊、東野みつ子、松浦典恵、瀧山光實、瀧山傳通子 (みづく会担当 瀧山光實 記)

音楽部OB会

音楽部OB会秋山紳也会長(昭和59年入学)招集により、今年も令和元年6月22日(土)、高野山大学音楽部OB会を和歌山県橋本市で開催いたしました。OB会を開催して4回目となりますが、会員よりライブ形式でのOB会開催を望む声があり、学生時代を思い出して楽器・音楽を通じて交流する会に発展させてみよう、と、前会長の秋山英正氏、現会長秋山紳也氏、事務局(井上隆心・富田向真)で相談、準備し、橋本市のマルミヤさんのホールをお借りしての開催となりました。



音楽部OB会

高木真也氏のバンド演奏。さらには会員各位が楽器を持ち込み、飲食しながらセッション形式で演奏を行い、親交を深めました。ソニックブームのメンバー(出席されたメンバーだけ)の演奏がダサカバさんなど、懐かしいメンバーが30年代を超えて大学時代を語り合いつつ、それぞれが音楽を大切にしていることを知ることが出来た意義深いOB会となりました。今回も高野山大学同窓会様よりご祝儀を頂戴し厚くお礼申し上げます。

和歌山支部総会

高野山大学同窓会和歌山支部では、令和元年6月27日(木)午後2時より和歌山市「ビッグ愛」において総会並びに公開講座を開催いたしました。

当日はあいにくの雨模様の中、まず午後2時から17名の一般聴講の方々を交え、公開講座を開講しました。名古屋大学医学部非常勤講師・和歌山医科大学非常勤講師で高野山大学元客員教授の大下大圓先生をお招きし、「健康寿命と密教」と題しご講演いただきました。講師先生は、円空仏で有名な飛騨高野山真言宗光光寺住職であられることにも、宗教者として医療現場に携わられ



和歌山支部総会

た豊富な経験をもとに、臨床で瞑想を活用して心身のバランスを整える健康法を実践されています。その方法と効果をわかりやすくご説明いただきました。その後、午後3時45分から支部総会を開催。柳瀬智明支部長挨拶に続き、乾龍仁学長様より大学の現状と今後の展望を交えご挨拶を賜り、鐘ヶ江尊明同窓会会長様から同窓会としての支援についてご教示いただきました。

広島県同窓会

令和元年7月4日(木)広島駅新幹線口ホテルグランヴィア広島2F中華料理館にて、第36回広島県高野山大学同窓会が開催されました。

広島県では、福山・尾道・広島3地区の持ち回りで毎年開催しており、今回は広島地区で開催となりました。高野山大学学長乾龍仁学長、高野山大学同窓会会長鐘ヶ江尊明学長をお迎

昭和38年入学同期会

高野山大学昭和38年入学同期会が広島担当で9月4日(水)午後6時より、広島市南区元宇品のグランドプリンスホテル広島にて開催されました。参加者は19名。同期会のメンバーで高野山



広島県同窓会

えし、県内各地より集まった、昭和36年度卒から平成9年度卒まで幅広い年代の卒業生17名総勢19名による同窓会が開催されました。広島県同窓会会長高塩光淳学長、乾龍仁学長、鐘ヶ江尊明の御祝辞の後、当会副会長長原生紀雄学長の乾杯により賑やかな宴の始まりです。

(広島地区 大石峯裕 記)

九州支部(鎮西会)総会

令和元年9月10日(火)午後4時から福岡市福岡サンパレスにて21名が参



昭和38年入学同期会

多門誓信・泰代夫妻、鈴木賢浄・登代子夫妻、松田俊教・あけみ夫妻、小松原雅康、川瀬良禅・千里夫妻、岡崎實雲、曾我部大晋、鐘ヶ江尊明・まゆみ夫妻、近藤靖典・信子夫妻、菅梅素弘・房枝夫妻、中島真隆・浩子夫妻 (同期会幹事 中島真隆 記)

大阪支部総会

令和元年10月28日(月)大阪新阪急ホテルに於いて30名の参加を得て、令和元年度大阪支部総会を開催しました。御法楽の後、吉川峰明会長が挨拶、続いて乾龍仁学長からご挨拶と大学の現状報告があり、今年度の総会議事については事務局から説明と報告がされ、次期会長として承認された對馬康全理事の挨拶をもって終了しました。

続いて、作家であり、高野山真言宗本山布教師でもある家田莊子師から「この世に生まれ、生きて、生かされて...」とお大師さまとともに「と題して講演いただきました。作家としての取材や実体験、そして身近な問題から深い信仰にもとづく、非常に興味深く、参考になる話をたくさんお聞きすることができました。その後の懇親会は、鐘ヶ江尊明同窓



大阪支部総会



九州支部(鎮西会)総会

加して総会を開催しました。今年度の担当福岡県代表・西宏門師の司会で御法楽、高瀬寛照支部会長の挨拶が行われ、担当県理事・山本文雄師を議長に選出し議事へ入りしました。

- イ)平成30年度会計報告
ロ)総会資料に基づき報告の後、原案通り承認
ハ)会計監査報告
ニ)鹿児島県理事交代の件、後任山口覚法師で原案通り承認
ホ)引き続き、高野山大学乾龍仁学長、鐘ヶ江尊明同窓会長からのご挨拶が行われ、御法楽、閉会の辞、記念撮影をもって終了しました。

午後6時からの懇親会では、西師司会のもと、担当県代表の渡辺弘教師が



北海道支部総会

北海道支部総会

令和元年度第25回高野山大学同窓会北海道支部総会が、令和元年10月3日(木)札幌ジャスマックプラザホテル花遊膳に於いて開催されました。

御法楽の後、山本弘昭支部長挨拶、引き続き事務局から平成30年度事務報告並びに会計報告、監事報告を滞りなく終え、来賓として鐘ヶ江尊明同窓会会

三九会

高野山大学三九会(昭和39年卒)会長山田戒乗は、卒業後20年目に第1回同窓会を和歌山市の新和歌浦で開催して以来今年で第34回目となりました。

今回は神戸・和歌山地区が当番幹事を勤め、京都市「京都東急ホテル」に令和元年10月3日(木)〜4日(金)の一泊二日で開催しました。心配していましたが台風18号も日本海に方面に去り、3日午後3時に全国各地から同窓生23名が集合し、午後3時半から三九会同窓生の物故者追善法要の為、京都市上京区にある高野山真言宗京都別院(柏田良辨主監)へタクシーに分乗して移動、京都別院の本堂をお借りしました。主監の柏田僧正様から京都別院の由緒等お話しいただき、持参した物故者の戒名を連ねた掛け軸を掲げて幹事導師の元、全員で追善回向を勧めさせていただきました。



三九会

翌4日は午前9時からマイククロパスで京都御苑にある『京都迎賓館』を一番乗りして訪問し、専門ガイドにより建物や調度家具・伝統工芸品の数々等詳しく説明を受け、外国からの賓客のおもてなしの迎賓館について何うことが出来ました。それから広大な御所周辺をゆっくり散策し、バスでホテル近隣の西本願寺阿弥陀堂今年2月より内陣の修復工事中と御影堂を参拝し、東急ホテルに戻り昼食後午後2時半過ぎに散会となり、来年の三九会は四国地区を候補に挙げ、元気で又再会しようとする誓いの幹事にバトンタッチを致しました。



三九会



会長による「挨拶と乾杯のご発声で始まり、会員相互の交流と親睦を深め、短い時間でしたが有意義な時間を盛会の内に終えることができました。」

同窓会 海外交流助成金授与式

令和元年7月17日(水)に高野山大学同窓会海外交流助成金の授与式が行われ留学生8名に奨学金が授与されました。



同窓会海外交流助成金授与式

同窓会役員の前根義泉理事が、令和元年10月9日に「選化されました。同窓会発展のため多大なるご尽力を賜り、ご生前のご教導に深く感謝申し上げます。」

Table listing names of members and staff, organized by region or department.

同窓会費を送っていた方々

Table listing names of members who have paid their dues, with counts for each region.

Table listing names of members who have paid their dues, with counts for each region.

台風・豪雨により被害に遭われた皆様へ、心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈りいたします。

同窓会事務局からのお知らせとお願い

- 個人情報取り扱い
新しい支部の設立
同窓会費納入のお願い
会報のお届け
住所や氏名を変更された方もお知らせください。